

滋賀いのちの電話

電話相談員養成講座

受講生募集のご案内

NPO 法人 滋賀いのちの電話 2009年度 第3期電話相談員養成講座受講生募集

あなたも電話を取りませんか

年間自殺者3万人余、多くの尊い命が失われる今日、いのちの電話は365日鳴り続けています。

人生の危機に直面し、生きる希望や気力を失いつつある人に電話を通じて心を通わせ、自分自身をみつめ直し、再び生き抜いていく勇気を持っていただくために、私たちは受話器を握っています。

少しでも多くの人に勇気を持っていただくために、あなたも「いのちの電話」に加わって、受話器を握るボランティアのひとりになりませんか。

相談ボランティアになるには



- 心身共に健康で進んで学ぼうという意欲のある方。
- 特別な資格はいらなく、学歴、性別、職業を問いません。
- 「滋賀いのちの電話」が主催する「電話相談員養成講座」に参加し、電話相談に必要な基礎知識を理解するための講義や、人の気持ちを感じ取るトレーニング等を受講していただきます。
- 約1年半の訓練課程を修了し、認定を受けます。
- 訓練に要する経費は自己負担です。

「いのちの電話」の活動趣旨

「いのちの電話」は、様々な問題を抱えながら相談する人もなく、孤独と不安の中にいる人々のよい隣人になりたいという願いから、国境をこえて生まれた運動です。この仕事は、自らすすんで奉仕しようとするボランティアによって支えられるものです。これに携わる人の信条、国籍、性別など一切条件はありません。暖かいふれあいの心をもつ人たちの手で運営される人道的な市民運動です。



実施要項

1. 期間

1年次 2009年9月～2010年7月 講座とグループ研修(日曜日中心)
(一泊宿泊研修があります)

2年次 2010年8月～2011年3月 インターン実習・グループ&個別指導

2. 場所 大津、草津、栗東など (詳細な会場名・時間などは、そのつどお知らせ致します)

3. 募集人員 50名

4. 費用 1年次受講料 22,000円(別途一泊研修費が必要です)

2年次受講料 12,000円

(期間の途中で辞退されても受講料は返却できませんのでご了承ください)

5. 応募資格 20歳以上の男女で、「いのちの電話」の活動趣旨に賛同し、相談員等の活動に積極的に参加していただける方。

夜間・深夜帯・休日の電話担当が可能な方。

電話相談ボランティアとして無料奉仕できる人(交通費も自己負担)。

原則として講座の全日程出席できる人(部分的な受講はできません)。

6. 講座内容(予定)

カウンセリングマインドの理解	～聴くこと話すことの意味～
ライフサイクルでの危機とその援助	I (学齢期・青年期)
ライフサイクルでの危機とその援助	II (中年期・老年期)
構成的エンカウンター(自分を表現する体験・受けとめられる体験)	
自殺と危機介入(自殺の心理と特性の基礎的理解)	
こころの病の理解 I	
こころの病の理解 II	
老いと孤独	
人に寄り添う、支えるとは	
夫婦関係の理解と危機	
家族関係の理解と危機	
滋賀県における地域精神保健活動の実際	
犯罪被害者相談	I (被害者の心理)
犯罪被害者相談	II (犯罪の現状と防止の活動)
電話相談の理論と実践	～理論とロールプレイ～

応募手続き

1. 申込手続 下記掲載の「第3期 電話相談員養成講座申込書」に必要事項をご記入の上、顔写真(スナップで可)を貼付して下記住所に郵送してください。
(個人情報については、秘密を厳守いたします)
2. 申込締切 2009年8月10日 (必着)
3. 郵送先 〒520-2144
滋賀県大津市大萱 6丁目6-4 原田方
NPO 法人 滋賀いのちの電話
4. 問い合わせ 事務局 日曜日 午前11時～午後4時
電話・FAX 077-552-1281
mail:sind@gaia.eonet.ne.jp (URL:<http://www.shiga-inotino-denwa.org/>)
5. 選考方法 書類審査及び面接を行い受講者を決定します。
審査の結果受講をお断りすることもあります。
(お断りする場合、提出いただいた書類はお返しいたします。)

いのちの電話とは

(日本いのちの電話連盟ホームページ(<http://www.find-j.jp/>)より)

- ◆ 名前は告げる必要はありません
- ◆ 相談内容の秘密は必ず守ります
- ◆ 相談は無料です
- ◆ 電話相談にあたるのは、定められた養成過程を終了し相談員としての認定を受けたボランティアです
- ◆ お互いの宗教や主張は尊重します
- ◆ 金銭的な援助はできません

..... きりとり

秘 第3期 電話相談員養成講座申込書 (滋賀いのちの電話 2009)			
フリガナ 氏名		生年月日 19 年 月 日	年齢 才 性別 男・女
住所	〒	TEL: 自宅: _____ 携帯: _____ e-mail: _____	
写真(スナップで可)	勤務先/学校名 (どちらかに○) 名称: 所在地: 〒		
	どのようなことからこの活動を知られたかお知らせください 新聞 ・ TV ・ ラジオ ・ 広報紙 ・ その他: _____		

認定を受けてから

1. 電話担当 原則として月2回（深夜担当を含む）
2. 継続研修 月1回のグループによる継続研修。年1回の個人スーパービジョン。
その他不明な点は事務局にお問い合わせください。

講師陣（予定、敬称略・順不同）

大川匡子 滋賀医科大学睡眠学講座教授	岡部元英 前日本バプテストめぐみホーム所長
鈴木葉子 滋賀県臨床心理士会	上ノ山真佐子 滋賀県臨床心理士会
重村礼子 滋賀県臨床心理士会	辻元宏 滋賀県立精神医療センター病院長
山添 正 神戸親和女子大学教授	荒田 寛 龍谷大学社会福祉学部教授
波多野和夫 佛教大学教授 精神科医	日高正宏 京都いのちの電話研修委員長
平木久代 守山こころのクリニック 精神科医	片山知子 滋賀県臨床心理士会
山田 容 龍谷大学社会学部准教授	奈倉道隆 四天王寺国際仏教大学大学院教授
辻本哲士 滋賀県精神保健福祉センター所長 精神科医	梶本まどか 保健士

..... きりとり

秘	養成講座を受講していただく動機
<div style="border: 1px dashed black; min-height: 280px;"></div>	